【健康経営戦略マップ】

作成年：2026年4月

健康投資

- 健康管理ツールの機能強化
- セミナー・研修実施
- パルスサーベイの実施
- 定期的な1on1の実施
- ストレスチェックの実施

健康投資の効果

健康投資施策の取組み状況に関する指標	従業員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標
パルスサーベイの回答率	高ストレス者率	プレゼンティーイズム
セミナー・研修参加率	有所見率	アブセンティーイズム
健康診断受診率	残業時間数	ワーク・エンゲイジメント
二次検査受診率	有休消化率	

健康経営の浸透状況	方針実現のための体制・環境	サポート、組織的支援（POS）、WSC等
経営トップより発信	経営会議での議論	各種アンケート結果の持続的観測

健康風土の醸成

目標年：2030年

KGI	健康経営の目標	健康経営の推進方針	経営方針
・メンタルヘルス不調による休職者数減少（2026年度対比）（増加傾向の歯止めと削減） ・早期離職率および高ストレス者割合の改善（2026年度対比）	心理的安全性の確保とメンタルヘルス対策の強化による従業員が安心して長く挑戦・成長できる職場環境の確立	メンタルヘルス対策（心理的安全性・エンゲージメント向上）と、フィジカル面（運動習慣・生活習慣病予防）を両立させ、従業員が安心・成長を実感しながら長く活躍できる環境をつくる。	デジタル化およびDXの推進により、業務効率化や新たなビジネスモデルの創出を通じて、従業員一人ひとりがいきいき働ける職場を作り、生産性と企業価値の向上を実現します。

社会的価値

健康寿命の延伸、生活習慣病予防

企業価値

持続的な業績向上と企業価値の最大化

従業員の健康課題

メンタルヘルス不調による休職者・退職者の増加